

# あいち農産物生産流通レポート

平成29年1月号

	ページ
◎ 地域トピックス ・ 産地パワーアップ事業の活用で産地拡大	(東三河農林水産事務所) 1
◎ 東日本情報 ・ 年末に向けたキャベツ調査	(東京事務所) 2
◎ 西日本情報 ・ 2016年の農業総合試験場の10大成果 ・ 「愛知フェアinマレーシア」を開催しました	(農業総合試験場) 4 (食育推進課) 6
◎ フラワーページ ・ 年末恒例の松市、千両市 ・ あいち花フェスタ2016について	(東京事務所) 9 (園芸農産課) 10
◎ 青果 ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) ・ 名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し	15 16
◎ 花き ・ 切花・鉢花の1月の見通し(県内市場)	28
◎ 輸出入 ・ 主要農林水産物の輸出入実績(2016年10月)	32
◎ 関連指数	33

※ 今月、「情報サロン」はありません。

内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育推進課 (052)-954-6719

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ (03)-5492-5400



## 産地パワーアップ事業の活用で産地拡大

東三河農林水産事務所

国の平成27年度補正予算で産地パワーアップ事業が創設されました。これは、TPPの大筋合意を受け、農業の国際競争力の強化を図るため、産地の高収益化につながる施設、設備等の導入に対して補助金が交付されるものです。

東三河地域は県内有数の農業産地ですので、施設園芸を中心にこの補助事業を活用することで、さらなる規模拡大が期待できます。

### 1 平成28年度の各市の取組状況（平成28・29年計画承認）

#### （1）豊橋市

取組内容：施設野菜（トマト、ミニトマト、いちご、大葉、なす）の生産体制強化  
導入設備：低コスト耐候性ハウス（付帯設備含む）17件  
養液栽培装置、炭酸ガス発生機、暖房機、酸素溶存装置等20件  
作付面積：4.7 ha増加（H28年 14.7 ha→H31年 19.41 ha）  
成果目標：販売額の37%増加（H28年 1,303百万円→H31年 1,785百万円）

#### （2）蒲郡市

取組内容：施設野菜（いちご、つまもの）、果樹（かんきつ）  
の産地体制強化  
導入設備：低コスト耐候性ハウス（付帯設備含む）6件  
パイプハウス、酸素溶存装置、遮光カーテン装置等26件  
作付面積：0.7 ha増加（H27年 26.9 ha→H31年 27.6 ha）  
成果目標：販売額の14%増加（H27年 895百万円→H31年 1,021百万円）

#### （3）田原市

取組内容：施設花き（輪菊、スプレー菊等）の産地体制強化  
導入設備：低コスト耐候性ハウス（付帯設備含む）17件  
自動結束付重量選別機、細霧冷房装置、炭酸ガス発生機等6件  
作付面積：2.4 ha増加（H28年 13.27 ha→H30年 15.66 ha）  
成果目標：販売額の22%増加（H28年 1,009百万円→H30年 1,238百万円）

### 2 産地の傾向及び今後の動向

豊橋市及び田原市では、施設野菜（大葉、ミニトマト）や施設花きなどで、自己資金（制度資金活用）による施設整備が行われていましたが、産地パワーアップ事業では、農業者が取組主体になることができることから、この事業を活用する農業者が増えました。

平成29年度も、この事業に対する農業者からの要望が高いことから、市、県ともに産地の高収益化に向けた取組を支援する予定です。

## 年末に向けたキャベツ調査

東京事務所行政課農産物流通対策グループ

京浜市場愛知県野菜連絡会キャベツ研究会（野菜連絡会会員卸売会社32社のうち12社で構成）は、年末に向けた競合産地の状況把握のため、品質検討会と銚子地区（千葉県）、三浦・横須賀地区（神奈川県）の現地調査を12月6日（火）に行いましたので、その概要をお知らせします。

### ○キャベツの入荷状況

東京都中央卸売市場における平成27年10月から平成28年6月までの入荷実績は右図のとおりです。本県産は11月から本格的に入荷しており、競合産地は千葉県、茨城県、神奈川県（以下県を省略）になります。

本県産キャベツの平成28年作の入荷状況は、前年同月比で10月は360%、11月は140%と大幅に多く推移しました。これは、8月下旬の台風とその後の曇雨天の影響で生育が遅れる等してキャベツの価格が高騰したことから、早めに収穫が行われたことが要因であると思われます。産地からは、生育状況について「大玉比率が高くなってきており生育は良好である。」等の報告がされました。本県産は今後、順調な入荷が見込まれます。

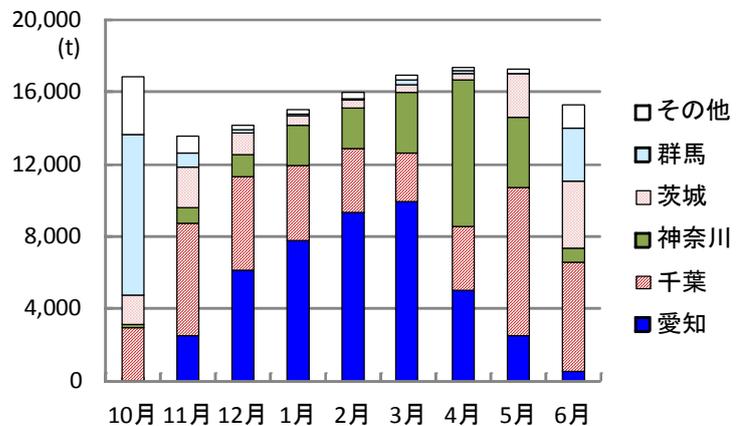


図 キャベツの主産地別入荷実績

### ○品質調査を実施

東京都中央卸売市場淀橋市場にある東京新宿ベジフル株式会社（新宿区北新宿4）において、品質調査が行われました。これは、本県産の入荷量が本格化する頃にあわせて本県産と競合産地のキャベツ品質を確認するために毎年行っています。

品質調査では、冬系：7産地※1 8銘柄、春系：5産地※2 6銘柄を各1箱用意し、重量や玉揃い、切り口など9項目の審査が行われました。本県産の冬系については、全体的にバ



キャベツ品質調査の様子

ランスが良く評価は高かったですが、一部に割れ玉や虫害の多いものがあり、適期収穫や防除が指摘されました。本県産の春系については、全体的に品質は良好でしたが、一部に玉揃いのよくないものが見られました。

※1 本県（JAあいち知多、ひまわり、愛知みなみ、豊橋、商系）、茨城、中国。

※2 本県（JA愛知みなみ、豊橋、商系）、千葉、神奈川。

### ○競合産地現地調査を実施

銚子地区（千葉）と三浦・横須賀地区（神奈川）の現地調査が行われました。これは生育状況を過去と比較するために毎年同じ時期に開催し、今後の本県産の販売対策の参考にするものです。

銚子地区は、8月下旬の台風とその後の曇雨天の影響を受けて生育が遅れ、小玉傾向でしたが、ほ場の様子は青々して作柄良好との報告がありました。

三浦・横須賀地区も、銚子地区と同様に生育が遅れていました。ただし、次作の春キャベツの苗が順調に生育していることから、現状生育しているキャベツを早めに収穫して春キャベツに切り換えていくことが推察されます。

千葉と神奈川ともに年内出荷は前年より少なくなることが見込まれますが、春キャベツの生育は順調に推移していました。

今回は2月に今回と同様品質検討会と現地調査を開催し、春に向けたキャベツの作柄を確認していきます。



通路に春キャベツを定植（三浦地区）

## 2016年の農業総合試験場の10大成果

農業総合試験場

農業総合試験場では、農業の発展や農家経営の改善に役立つ新しい品種の開発や高度な栽培技術の開発を行っています。こうした試験研究について、広く県民の皆様に理解を深めていただくため、毎年、農業総合試験場の研究成果の中から、特に優れたものや社会的関心の高いものを10大成果として選定しています。このたび、2016年の「10大成果」を選定しましたので、紹介します。

## 1 2016年の「10大成果」

第1位	米デンプンの新しい特性(短鎖アミロペクチン)により加工品の柔らかさの持続性を向上
第2位	土壌に蓄積したリン酸を有効に利用するトマト省力施肥技術を開発
第3位	畜産汚水中の簡便なリン回収技術を開発
第4位	有機質肥料の窒素の効き方を予測
第5位	秋芽を利用したてん茶の栽培技術を開発
第6位	大規模水田作法人にキャベツ等を導入した複合経営モデルを策定
第7位	繁殖性が高く、子豚の発育が優れた新しい系統豚「アイリスW3」を開発
第8位	コショウラン栽培の冷房コストを25%低減
第9位	バラ栽培における樹形管理法の改良で収量増
第10位	水稻品種「愛知125号」の多収栽培法

## 2 選定方法

## (1) 選定委員

菊永 博	中日新聞事業局社会事業部 部長
柴田 智子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活アドバイザー
山内 章	名古屋大学大学院生命農学研究科 教授
吉澤 一幸	東海漬物株式会社漬物機能研究所 所長
濱田 千裕	愛知県農業総合試験場 場長

## (2) 選定の手順

選定委員が各研究成果に対し、「実用性」、「新規性」、「社会性」、「普及性」の項目について5段階で評価し、その合計点を得点としました。合計点の高いものから、10大成果を選定しました。

### 3 今年の特徴・傾向

- 第1位の“新しい米デンプン特性（短鎖アミロペクチン）により加工品の柔らかさの持続性を向上”を始め、“秋芽を利用したてん茶の栽培技術を開発”（第5位）、“大規模水田作法人にキャベツ等を導入した複合経営モデルを策定”（第6位）など実需を意識した成果が3課題採択されました。
- “土壌に蓄積したリン酸を有効に利用するトマト省力施肥技術を開発”（第2位）や“畜産汚水中の簡便なリン回収技術を開発”（第3位）、“有機質肥料の窒素の効き方を予測”（第4位）など、肥料成分の有効利用・資源リサイクルに関する成果が3課題採択されました。
- “秋芽を利用したてん茶栽培技術を開発”（第5位）、“大規模水田作法人にキャベツ等を導入した複合経営モデルを策定”（第6位）、“繁殖性が高く、子豚の発育が優れた新しい系統豚「アイリスW3」を開発”（第7位）、“バラ栽培における樹形管理方法の改良で収量増”（第9位）、“水稻品種「愛知125号」の多収栽培法”（第10位）など生産者の収益向上が期待される成果が5課題採択されました。

### 4 公表

農業総合試験場のWebページ（<http://www.pref.aichi.jp/nososi/>）で、10大成果の詳細がご覧いただけます。

## 「愛知フェア in マレーシア」を開催しました

食育推進課

愛知県は、県産農林水産物及びその加工食品の輸出促進を図るため、販売促進会と商談会を行う「愛知フェア」を開催してきました。

本年度は、9月2日(金)から14日(水)まで、マレーシアの首都クアラルンプールの高級百貨店である伊勢丹K L C C店で、販売促進会を開催するとともに、商談を行いましたので、その概要を紹介します。



伊勢丹K L C C店入り口

### 1 販売促進会

#### (1) 出展者及び出展商品

農林水産物の生産者やその加工食品事業者等合わせて14事業者が115商品を販売しました。なお、販売対象は主に中華系の富裕層となることから、最終的に加工食品は全て非ハラール食品となりました。

会社等名	所在地	主な出展商品
(物販)		
飯田農園	名古屋市	ミニトマト、トマトジュース
尾張製粉(株)	半田市	小麦粉、ミックス粉
(株)金トビ志賀	蒲郡市	名古屋きしめん、蒲郡みかんうどん
田原市	田原市	アールスメロン、大葉
(有)つくで手作り村	新城市	五平餅
(株)南山園	安城市	抹茶、グリーンティ、抹茶アーモンド
(株)平松食品	豊橋市	しらす明太じゅれ、さんま蒲焼
丸石醸造(株)	岡崎市	日本酒、いちご酒等の果実リキュール
(株)まるや八丁味噌	岡崎市	八丁味噌、みそだれ
岬水産(株)	南知多町	乾燥なまこ、やきのり
ヤマサちくわ(株)	豊橋市	特選ちくわ、青じそ揚、ちくわラー油
(イートイン)		
(株)なごやきしめん亭	一宮市	醇味(じゅんみ)きしめん、うどん
(実演販売)		
杉村商店	半田市	いか鉄板焼、焼貝ひも、黒大豆
(株)リード企画	名古屋市	わらび餅、鬼まんじゅう

## (2) 販売の状況

会場となった伊勢丹KLCC店は、多くの富裕層が訪れるショッピングモールのスリヤKLCC内にある高級百貨店です。マレーシアは日本食ブームで、タイと同様に高品質なアールスメロンや桃などの青果物の売上げが期待されました。ところが、関心は高いものの購入は慎重に判断する傾向があり、初日から飛ぶように売れるという状況ではありませんでした。しかし、開催期間後半の連休の前には贈答用として多くの客が購入するなど、日本産青果物の人気うかがえました。

加工食品は、試食により味を知ってもらい、食べ方を提案しながら販売しました。マレーシアでは日本食が注目されていてもまだまだ日本食に関する情報は多くなく、青果物

と同様に慎重に購入する傾向でした。このような中、乾麺の売れ行きが非常に良好で、乾麺を取り扱った3出展者の商品が最終日を待たず全て完売し、百貨店や出展者の想定を超える売れ行きでした。また、今回初めて設けたイートインのきしめんも昼食時を中心に好評で、想定以上に様々な愛知県産食品が受け入れられる可能性を感じました。赤だし味噌は日本と同様の色や味の濃さが受け入れられ、良好な売れ行きでした。また最近、富裕層の中で健康志向が高まっており、抹茶及びその加工食品は健康的なイメージから人気がありました。つくだ煮やお酒も試食・試飲してもらうことで徐々に売れていきました。

販売額は、目標としていた30万リンギット（約750万円）を速報値でやや上回り、目標を達成することができました。

## (3) 知事トップセールス

フェア開催期間半ばに、大村知事が会場を訪れ、出展者の皆さんを激励するとともに、出展者と一緒に消費者に向けて商品のPRを行いました。

消費者からは「日本の食品は、安心でおいしいです。」との意見を伺うことができました。



販売ブースの様子



イートインコーナーの様子



知事の出展者激励①



知事の出展者激励②



試食品配布によるトップセールス①



試食品配布によるトップセールス②

## 2 商談会

出展者の方々は、現地の輸入事業者等との面談や現地ホテルで開催されたジェトロ主催の商談会に参加するなど、精力的に商談を行いました。

出展者からは、「マレーシアではシンガポール、タイに比べて日本の情報がまだ少なく、タイで起こったブームが数年遅れで来る状況であることや富裕層の健康志向が高まってきていることなどの情報が得られ、大変有意義な機会となった。」などの意見が聞かれました。

現在もいくつかの商談が成約に向けて継続されております。

## 3 まとめ

今回の「愛知フェア in マレーシア」では、タイとは異なり富裕層であっても青果物、加工食品に関わらず商品をしっかりと吟味して慎重に購入する傾向がうかがえました。マレーシアへの輸出を進めるには地道なプロモーションが必要ですが、日本産食品を十分受け入れられるマーケットと思われれます。

## 年末恒例の松市、千両市

東京事務所行政課農産物流通対策グループ

年末年始を迎えるにあたり、株式会社大田花きが、正月向けの松や千両を販売する松市と千両市を大田市場で開催しました。

### 松市

12月11日（日）に開催された松市では、茨城や千葉、兵庫県産を中心に、足が長く肩（側枝）のある「門松」や「若松」、根の付いた「根引松」のほか、一本物の大型の松など多様な松が入荷しました。

本年産は、夏場の高温・干ばつ、秋口の長雨による根腐れ等が発生したことから正品率が低くなっています。このため、全体の入荷量は昨年より少ない状況となりました。



松市の様子（(株)大田花き）

### 千両市

松と同様、正月飾りに欠かせない千両の販売を行う千両市は、12月18日（日）に開催されました。

千両は、茨城や千葉県産を中心に入荷しました。各産地とも生育不良により2年連続で入荷量が減少していましたが、本年は台風等による被害も無く順調な生育となり、前年より入荷量が増加しました。

セリ人からは「本年産は品質も良好。（千両と同じ実付き物である）『ヒペリカム』でなく、ぜひ千両を購入して欲しい！」と威勢のよい声が聞かれました。



千両市の様子（(株)大田花き）

松市、千両市ともに多数の買参人で賑わい、熱気のある取引がされました。

ここで販売された松や千両は正月飾りとして使用され、マンションのエントランスや、オフィスビル、正月セールで賑わう商業施設等で多く目にします。正月の縁起物として、松や千両の需要はまだまだ大きいと感じました。

## あいち花フェスタ 2016 について

園芸農産課

海部地域の7市町村を一つの地域としてとらえ、当地域で生産されている花きの魅力を直接消費者に伝えるとともに、花に関する知識を深め、花に親しんでいただく県民参加型のイベントとして「あいち花フェスタ 2016」を下記のとおり開催しました。

また、あいち花フェスタにおいては、海部地域が持つ観光資源、特産物等をPRする場としても活用し、海部地域が持つ魅力を広く発信することも行いましたので、併せて紹介します。

### 1 開催概要

#### (1) 実施主体

あいち花フェスタ 2016 実行委員会

構成：愛知県、津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県花き温室園芸組合連合会、海部苗木花卉生産組合連合会、海部東農業協同組合、あいち海部農業協同組合

#### (2) 開催テーマ

届けよう あまの花風 未来へと

### 2 開催結果

#### (1) プレステージ

ア 開催期間：11月5日(土)～6日(日)の二日間

イ 場所：JAあいち海部総合支援センター・南部営農センター  
※JAあいち海部フェスタと連携

ウ 来場者数：12,000人

エ 内容

会場装飾、花育教室、メインステージのPRなど



<ステージ展示装飾>



<屋内 展示装飾>



<メインステージPRブース>



<メインステージでのPR>

(2) メインステージ

ア 開催期間： 11月25日(金)～27日(日)の三日間

イ 場所： 弥富市総合社会教育センター (弥富市前ヶ須町野方)

ウ 来場者数： 33,700人

エ 内容

(ア) フラワーディスプレイ

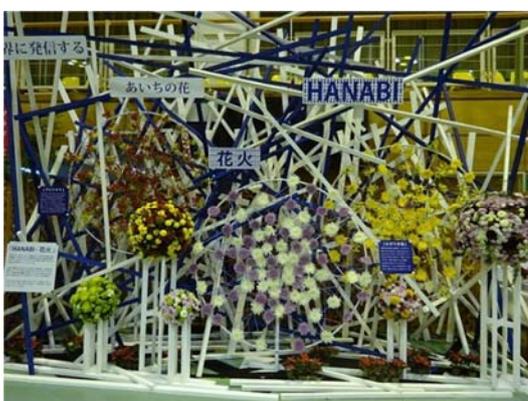
生産団体、農協、高校等15団体による花の展示



<海部苗木花卉生産組合連合会>



<海部東農業協同組合>



<愛知県>



<日本ハンギングバスケット協会  
愛知県支部>



＜小学生による寄せ植え  
プランターの展示＞



＜市町村いけばな展示＞

(イ) 展示販売等

市町村PR、花き、特産物の展示即売会等 (11 ブース)



＜あま市・輝きネット甚目寺・あま市  
観光協会・あま市花き園芸組合＞



＜いいともあいち＞

(ウ) 花育教室



＜フラワーアレンジメント教室＞  
日本フラワーデザイナー協会  
愛知県支部



＜寄せ植え教室＞  
日本ハンギングバスケット協会  
愛知県支部

(エ) あいちフラワーコンテスト

切り花、観葉植物、洋らん、和物、苗物など県内生産者が育てた逸品の展示



<受賞花>



<商品企画 人気コンテスト>

(オ) 花の栽培施設を巡るツアー

海部地域における花きの生産現場の見学ツアー



(カ) ステージイベント



<あいちフラワーカップ>  
名古屋生花小売商業協同組合



<いけばなのデモンストレーション>  
華道石田流



## 愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内  
 や や : ± 3 ~ 5 % 台  
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台  
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

### ○ 名古屋中央卸売市場（品目：こまつな）

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な産地 (上位3産地)	
		うち愛知産	愛知産		
28年実績	2, 8 1 6	6 3 5 (23%)	3 4 6	2 9 8	茨城 (32%) 岐阜 (23%) 愛知 (23%)
29年見通し	2, 9 0 0	—	3 4 0	—	
<b>概要と見通し</b>			<b>卸売市場から産地への要望・提言等</b>		
愛知、岐阜、茨城を中心に入荷する。各産地高齢化のため減少気味ではあるが、関東や福岡からの入荷、転送物もあり、入荷量は増加傾向。愛知は、年明けにかけてはこまつなではなく、正月菜にシフトしている農家もある。生育は、10月以降適度な降雨、気温があり作柄は良好。 愛知県産はFGフィルム入りではないので、他県産に比べ、価格が安い。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並の見込み。			尾張地区は露地栽培が主力であるため、天候により、生育が大きく左右される。 他産地のように施設栽培があればよいが、生産者の高齢化や後継者がいないことから非常に難しい。生産面積の維持されることを望む。  ※平成28年11月、12月は実績が出ていないため、平成27年11月、12月実績を参考として計算した数値を平成28年実績として標記しております。		

### ○ 東京都中央卸売市場（セルリー）

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)	
		うち愛知産	愛知産		
28年実績	1 0, 0 7 1	7 0 0 (7%)	2 9 4	2 6 4	長野 (41%) 静岡 (25%) 福岡 (9%)
29年見通し	1 0, 0 0 0	—	2 9 0	—	
<b>概要と見通し</b>			<b>卸売市場から産地への要望・提言等</b>		
長野が入荷の4割以上を占め、静岡と福岡がそれに続く。長野は出荷前進傾向で推移し、前年並の出荷が見込まれる。静岡は9月の曇雨天の影響から露地ものはM中心となった。本県産は生育良好なことから前年以上の出荷が見込まれる。 入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。			本県産は温度管理に気をつけた適期収穫が行われており、品質保持の徹底が図られ形状や品質に問題はない。 日量格差の少ない安定した出荷と小回りの利く対応、事前に出荷予測数量を発信することが望まれる。		

名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し

名古屋市中央卸売市場

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜	24年	29,155	221	235	218	204	愛知 29%
	25年	30,335	232	329	221	215	北海道 25%
	26年	30,996	226	277	221	220	茨城 6%
	27年	30,561	229	279	220	220	静岡 4%
	28年	30,626	238	291	226	214	長野 4%
	計	5ヵ年平均	30,335	229	—	—	—
29年見通し	30,400	265	—	—	—		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>根菜、葉物、果菜は愛知を中心に、じゃがいも、玉ねぎは北海道を中心に入荷する。一部の品目を除き9月の長雨の影響から回復しつつあるが、品薄感が抜けておらず全体的に相場は高値傾向となっている。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>							
だいこん	24年	1,998	83	95	79	84	静岡 37%
	25年	1,716	99	112	99	93	徳島 25%
	26年	1,833	79	85	75	80	千葉 16%
	27年	1,653	81	89	75	88	愛知 9%
	28年	1,667	64	62	57	80	神奈川 8%
	計	5ヵ年平均	1,773	81	89	77	85
29年見通し	1,700	85	100	90	80		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>静岡を中心に徳島、千葉、愛知から入荷する。愛知は9月の長雨の影響で例年よりも少なくなる。他産地も影響があったものの、蒔き直し後の天候も安定し、順調な生育となっている。入荷量は前年並も、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>							
にんじん	24年	1,932	117	129	122	112	愛知 93%
	25年	2,094	117	127	121	115	鹿児島 5%
	26年	2,059	128	151	131	119	熊本 2%
	27年	2,103	77	103	77	67	千葉 1%
	28年	1,938	85	99	82	85	0 0%
	計	5ヵ年平均	2,025	105	122	107	100
29年見通し	2,000	123	140	120	110		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知を中心に鹿児島などから入荷する。9月のは種時期は雨が多かったが、その後天候は安定し、生育、作柄はまずまずとなっており良好となっている。他地域は生産、生育不順で割高推移を見込む。入荷量は前年をやや上回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>							

注) 「ねぎ」は「こねぎ」を含む。  
「なす」は「長なす」と「べいなす」を含む。

東京都中央卸売市場

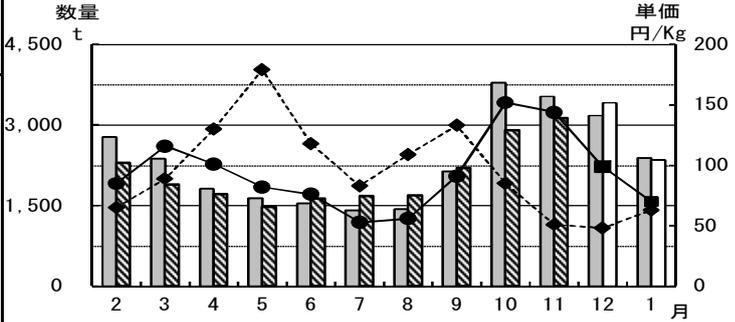
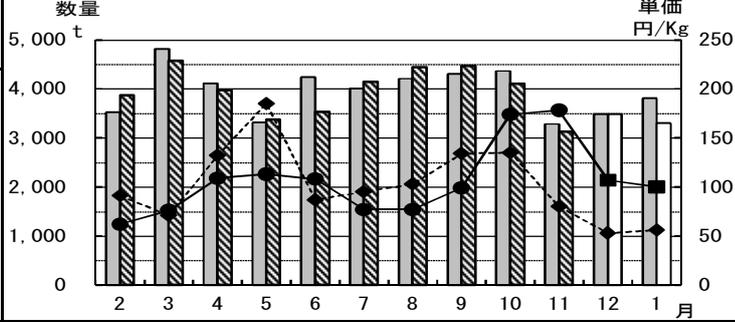
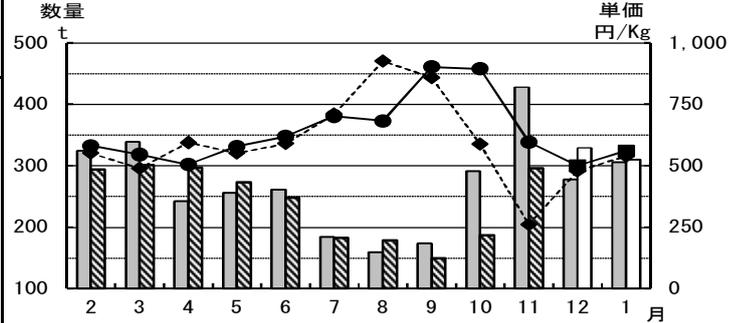
12月28日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜	24年	116,831	248	287	228	243	千葉 20%
	25年	118,040	256	296	248	236	茨城 15%
	26年	122,239	242	273	231	232	北海道 12%
	27年	121,775	257	300	238	242	愛知 9%
	28年	120,420	238	250	218	245	神奈川 8%
	計	5ヵ年平均	119,861	248	—	—	—
29年見通し	118,000	250	—	—	—		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉、茨城など関東産地からの入荷が中心で、土物類は北海道からの入荷となる。秋冬産地は8月下旬の台風やその後の曇雨天、11月の降雪の影響があったが生育は回復傾向にある。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
だいこん	24年	12,274	90	88	85	95	神奈川 55%
	25年	12,809	105	116	102	100	千葉 38%
	26年	13,506	78	90	72	73	徳島 3%
	27年	13,239	85	87	73	91	鹿児島 2%
	28年	12,970	58	55	47	69	静岡 1%
	計	5ヵ年平均	12,960	83	95	83	89
29年見通し	13,000	85	90	85	80		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>神奈川、千葉からの入荷が中心となる。神奈川は生育良好で2Lサイズが増えてきた。千葉も生育は回復傾向にあり、病虫害の発生は少ない模様。徳島は生育前進傾向で肥大良好。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
にんじん	24年	6,744	106	112	105	104	千葉 86%
	25年	6,307	137	137	136	139	埼玉 5%
	26年	6,557	143	159	143	133	茨城 4%
	27年	7,144	80	90	77	75	
	28年	7,427	79	84	76	79	
	計	5ヵ年平均	6,836	108	115	106	105
29年見通し	7,000	135	135	135	135		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉を中心に埼玉、茨城からの入荷となる。千葉は台風の影響で作付面積減。生育は産地でまちまちだがL中心で回復傾向にある。埼玉も生育回復傾向にあり順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	24年	2,660	70	73	65	77	茨城 47%
	25年	2,691	75	88	75	70	愛知 30%
	26年	2,350	70	82	68	67	兵庫 18%
	27年	2,496	55	59	50	60	岐阜 3%
	28年	2,387	63	61	53	77	三重 2%
さい	5ヵ年平均	2,517	67	73	62	70	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,350	70	70	70		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、愛知、兵庫を中心に入荷する。愛知の作付面積が減っている。生育は回復しているが、ほ場間のばらつきがみられる。中旬から茨城が、下旬には兵庫からの入荷が増え、荷が集中する恐れがある。入荷量は前年並、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
							
キャベツ	24年	2,981	128	145	131	117	愛知 93%
	25年	3,336	109	108	104	114	三重 2%
	26年	2,910	136	152	132	131	和歌山 1%
	27年	2,990	107	113	109	103	熊本 1%
	28年	3,806	56	45	56	65	茨城 1%
べっ	5ヵ年平均	3,205	104	109	104	104	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,300	100	110	100	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知を中心に入荷する。10月以降の天候が安定し、適度な降雨もあることから玉の肥大も良く順調な生育となっている。入荷量は前年をかなり下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
							
ほうれんそう	24年	333	553	714	542	515	愛知 81%
	25年	326	558	573	573	558	茨城 10%
	26年	314	571	603	570	599	群馬 3%
	27年	300	606	727	597	589	長野 2%
	28年	305	538	497	488	690	岐阜 1%
れん	5ヵ年平均	315	565	623	554	588	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	310	560	600	550	550	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知中心で、茨城、群馬などから入荷する。現状10月以降には種したものが出ているが順調な生育となっている。今後は、雪と寒暖により出荷量が左右されるが、基本的には安定的な入荷の見込み。入荷量は前年並、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	24年	13,250	56	48	52	64	茨城 87%
	25年	13,772	72	77	76	66	群馬 7%
	26年	14,528	62	69	63	56	兵庫 3%
	27年	12,797	40	42	35	43	埼玉 2%
	28年	12,573	46	42	38	57	
さい	5ヵ年平均	13,384	56	56	53	57	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	12,100	75	80	70	75	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城を中心に群馬、兵庫、埼玉から入荷する。茨城は定植作業の遅れやその後の曇雨天の影響で小玉傾向。群馬は降雪の影響なく生育はおおむね良好。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
キヤベツ	24年	13,391	129	136	130	123	愛知 51%
	25年	13,161	120	128	114	120	千葉 28%
	26年	12,674	138	149	134	135	神奈川 15%
	27年	13,026	121	124	117	112	茨城 3%
	28年	15,016	59	49	60	64	
べつ	5ヵ年平均	13,454	112	115	109	109	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	14,000	115	120	115	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、千葉、神奈川からの入荷が中心となる。愛知は生育良好で冬系、春系ともに順調出荷が期待できる。千葉、神奈川は生育回復傾向にある。病虫害の発生は少ない。</p> <p>入荷量は多かった前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
ほうれんそう	24年	1,302	580	710	493	589	群馬 27%
	25年	1,522	574	620	577	546	茨城 26%
	26年	1,518	535	581	533	508	千葉 18%
	27年	1,610	597	762	555	533	埼玉 17%
	28年	1,378	544	497	446	696	栃木 8%
らんそ	5ヵ年平均	1,466	566	636	524	571	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,430	550	550	550	550	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>群馬、茨城など関東産地からの入荷が中心となる。主要産地は11月の降雪の影響で一部霜害がみられたが大きな影響はない模様。群馬はハウスもの中心出荷に切り替わり生育はおおむね良好。</p> <p>入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年並の見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ね	24年	1,044	358	424	334	356	静岡 23%
	25年	986	361	456	348	324	愛知 17%
	26年	995	362	434	355	333	大分 17%
	27年	998	352	448	332	318	群馬 8%
	28年	972	378	436	341	394	鳥取 8%
	5ヵ年平均	999	362	439	342	345	
ぎ	29年見通し	1,000	380	430	350	350	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
静岡、愛知、大分、群馬、鳥取を中心に各地から入荷する。愛知は生育が遅れていたが、回復しており順調な入荷を見込む。他県についても同様の動きとなっている。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並の見込み。							
し た ス	24年	1,395	323	390	290	309	兵庫 37%
	25年	1,309	437	454	409	432	愛知 19%
	26年	1,586	288	324	266	283	静岡 18%
	27年	1,770	312	385	281	276	熊本 12%
	28年	1,323	285	293	266	303	長崎 10%
	5ヵ年平均	1,476	326	369	299	316	
ス	29年見通し	1,500	300	300	300	300	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
兵庫、静岡、愛知などから入荷する。他の品目同様10月以降の天候が安定し、順調な生育となっている。今後は寒暖によるが、作柄は良好となっている。入荷量は前年をかなり上回り、価格も前年をやや上回る見込み。							
き ゆ う り	24年	1,212	423	357	396	552	愛知 58%
	25年	1,190	448	515	482	384	宮崎 17%
	26年	2,316	221	166	233	276	高知 14%
	27年	1,208	388	416	364	403	鹿児島 11%
	28年	1,099	421	356	398	534	
	5ヵ年平均	1,405	354	331	352	404	
り	29年見通し	1,200	380	350	390	400	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知、宮崎、高知、鹿児島から入荷する。現状は、安定した天候で、出荷は順調。今作は生育初期の天候が悪く、樹自体があまり良くないので、寒さや天候により、出方が大幅に左右されると思われる。入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	6,787	299	344	259	287	千葉 35%
	25年	6,717	297	389	333	287	埼玉 22%
	26年	5,833	290	358	277	252	茨城 16%
	27年	5,708	300	361	272	275	群馬 9%
	28年	5,550	337	395	301	331	栃木 6%
	5カ年平均	6,119	304	369	289	286	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,400	303	350	280	280	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。主要産地は8月下旬からの曇雨天の影響で生育遅延や病害の発生がみられたが回復傾向にあり太物の出荷が増加してくる見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
し	24年	7,108	314	365	287	301	静岡 40%
	25年	5,668	434	478	411	417	香川 12%
	26年	6,757	294	329	270	284	千葉 9%
	27年	7,212	328	413	285	290	長崎 7%
	28年	6,613	274	274	253	293	茨城 7%
	5カ年平均	6,672	325	369	297	313	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,000	267	270	260	270	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>静岡、香川、千葉からの入荷が中心となる。主要産地は12月の温暖な気候の影響で生育は5～7日程度前進傾向にある。玉肥大良好なことから順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
きゅう	24年	4,912	450	382	420	559	宮崎 36%
	25年	4,834	481	554	428	397	高知 21%
	26年	5,090	370	365	380	367	千葉 20%
	27年	4,961	432	457	412	426	茨城 9%
	28年	4,639	454	373	439	548	群馬 5%
	5カ年平均	4,887	437	426	415	458	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	4,800	440	420	430	470	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>宮崎、高知、千葉からの入荷が中心となる。宮崎と高知は出荷最盛期を迎え生育はおおむね良好。千葉は日照不足の影響で弱樹勢だったが回復傾向にある。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	398	434	411	422	474	愛知 51%
	25年	377	420	419	414	434	熊本 41%
	26年	449	351	368	354	342	高知 7%
	27年	419	411	417	409	416	福岡 1%
	28年	289	463	349	468	587	
す	5ヵ年平均	386	411	395	409	440	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	380	415	410	410	430	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知の千両、熊本の長なすを中心に入荷する。ここ2年冬場は不作であったが、本作については、順調な生育となっている。入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ト マ ト	24年	833	382	400	368	390	熊本 46%
	25年	990	340	365	340	327	愛知 25%
	26年	927	322	325	314	331	三重 18%
	27年	985	347	330	339	371	岐阜 9%
	28年	867	444	372	429	541	高知 1%
ト	5ヵ年平均	921	365	357	356	389	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	950	333	350	300	350	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知を中心に三重、岐阜から入荷する。生育初期の天候不良の影響から徐々に回復しつつあるが、まだ数量も少ない。気温の低い時期で消費量が少ない時期でもあり、年明けは年内の高値の反動の恐れがある。入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
ミ ニ ト マ ト	24年	308	687	593	677	797	熊本 56%
	25年	382	563	538	545	582	愛知 32%
	26年	379	618	584	607	640	和歌山 9%
	27年	364	715	654	710	767	宮崎 3%
	28年	369	808	789	752	890	
ト	5ヵ年平均	360	677	632	656	731	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	370	633	550	650	700	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知を中心に和歌山から入荷する。大玉と同様、着果も回復しつつあり、数は出てきたが、一時的に熊本からの入荷が減少する可能性がある。入荷量は前年並、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	1,912	485	519	445	497	高知 68%
	25年	1,855	433	406	431	459	福岡 16%
	26年	2,398	388	399	390	377	熊本 6%
	27年	2,083	461	478	427	465	佐賀 3%
	28年	1,613	544	429	598	619	栃木 3%
す	5ヵ年平均	1,972	456	445	450	474	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,650	483	450	500	500	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>高知、福岡、熊本など西南暖地からの入荷が中心となる。高知、佐賀は生育はおおむね良好で上旬から増量の見込み。福岡は花数、果数ともに少ないが前年より出荷増の見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
ト	24年	4,628	437	462	420	428	熊本 38%
	25年	5,222	370	384	367	360	栃木 17%
	26年	5,223	356	365	348	354	愛知 16%
	27年	5,272	384	366	375	407	千葉 6%
	28年	4,768	473	412	459	552	静岡 5%
ト	5ヵ年平均	5,023	402	396	392	418	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	4,800	407	400	400	420	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、栃木、愛知からの入荷が中心となる。熊本は着果良好だが小玉傾向。愛知は長期作は小玉傾向でMS品中心の見込み。栃木は生育は良好で冬春ものの出荷が始まる。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
ミ	24年	1,183	687	602	656	814	熊本 43%
	25年	1,415	559	553	538	585	愛知 21%
	26年	1,651	563	560	546	583	宮崎 11%
	27年	1,459	695	632	708	752	千葉 7%
	28年	1,499	782	763	739	844	静岡 7%
ト	5ヵ年平均	1,441	655	622	635	710	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,500	750	700	750	800	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。熊本は気温低下の影響で着色が鈍いが玉伸びは良く、上旬から順調出荷が期待できる。愛知は生育回復傾向にあり中旬頃から増量の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	396	602	527	576	761	鹿児島 50% 宮崎 41% 高知 9%
	25年	339	774	724	759	794	
	26年	401	604	541	599	674	
	27年	468	658	684	639	685	
	28年	417	573	497	572	721	
マ	5カ年平均	404	638	593	625	723	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	420	620	500	600	700	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>鹿児島、宮崎、高知から入荷する。作柄は良好で安定した入荷が見込まれるが、消費は少なくなる時期。 入荷量は前年並、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	2,967	108	105	110	108	北海道 68% 長崎 25% 鹿児島 6%
	25年	2,788	96	94	98	95	
	26年	2,804	105	108	105	106	
	27年	3,029	102	99	101	105	
	28年	2,746	122	109	117	133	
い	5カ年平均	2,867	106	103	106	109	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,500	180	180	180	180	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道を中心に長崎、鹿児島から入荷する。北海道は貯蔵ものだが、例年の7割ほどで少ない。長崎、鹿児島は抑成タイプのもの。全体的に高値傾向。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
たまねぎ	24年	4,772	87	92	88	90	北海道 99% 静岡 1%
	25年	5,477	78	79	82	84	
	26年	5,008	114	102	139	124	
	27年	4,792	85	89	95	81	
	28年	5,493	71	70	70	76	
ね	5カ年平均	5,108	87	86	94	91	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,500	75	75	75	75	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道主体に入荷で、静岡から少量が入荷する。北海道はL中心の大玉傾向で潤沢な状況。静岡の新玉も順調な生育となっている。 入荷量は前年並、価格は安かった前年をやや上回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	1,218	635	549	607	751	宮崎 47%
	25年	1,149	773	744	783	777	高知 21%
	26年	1,340	633	531	668	685	鹿児島 17%
	27年	1,405	669	703	626	684	茨城 14%
	28年	1,348	642	542	557	736	
	5カ年平均	1,292	668	612	645	724	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,380	593	530	600	650	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>宮崎、高知、鹿児島、茨城からの入荷が中心となる。各産地先月から着花は良好に推移。宮崎、高知は出荷最盛期を過ぎるため中旬以降減少する見込み。鹿児島、茨城は生育良好で順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>							
ばれいしょ	24年	8,559	112	112	110	114	北海道 67%
	25年	8,137	101	104	102	99	長崎 28%
	26年	8,381	110	113	110	108	鹿児島 5%
	27年	8,741	103	103	103	104	
	28年	7,660	128	112	122	140	
	5カ年平均	8,296	110	109	109	113	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,000	190	190	190	190	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>北海道、長崎、鹿児島からの入荷がほとんどを占める。北海道は貯蔵物が主力となり計画出荷となる。台風の影響で出荷数量は少なくなる見込み。長崎は日照不足の影響で小玉傾向。</p> <p>入荷量は少なかった前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>							
たまねぎ	24年	8,925	95	96	93	96	北海道 92%
	25年	8,676	84	80	83	88	静岡 5%
	26年	7,049	137	134	137	145	中国 2%
	27年	9,360	100	92	98	111	
	28年	9,552	81	79	80	83	
	5カ年平均	8,712	98	94	96	103	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	9,500	80	80	80	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>北海道からの入荷が中心となる。北海道はばれいしょと同様に計画出荷中。生育良好だったことから大中心と大玉傾向の仕上がりで前年並の出荷を見込む。</p> <p>入荷量は、多かった前年並で、価格も前年並の見込み。</p>							

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果 実 計	24年	8,847	352	390	329	352	青森 21%
	25年	8,392	334	405	315	313	静岡 20%
	26年	7,810	353	419	321	338	愛知 14%
	27年	8,192	370	418	345	356	フィリピン 13%
	28年	7,411	411	442	403	402	愛媛 7%
	5ヵ年平均	8,130	363	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,600	380	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は青森、静岡、愛知など。みかん、りんご、いちごなどが入荷。生育被害等無く、順調な入荷が見込まれる。成人の日需要でアールスメロンの荷動きが活発になると思われる。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
み か ん	24年	2,777	224	239	222	217	静岡 66%
	25年	2,555	205	226	193	199	愛知 25%
	26年	2,557	212	227	206	207	和歌山 7%
	27年	2,493	230	265	229	203	熊本 1%
	28年	2,203	313	312	309	321	
	5ヵ年平均	2,517	234	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,400	270	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>静岡、愛知からの入荷がほぼ占める。生育は順調で作柄も良く安定した入荷が見込まれる。 入荷量は前年をかなり上回るが平年と比べればやや下回る。価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
い ち ご	24年	732	1,338	1,430	1,217	1,369	愛知 60%
	25年	869	1,175	1,427	1,062	1,069	熊本 20%
	26年	654	1,386	1,579	1,257	1,323	鹿児島 6%
	27年	705	1,358	1,468	1,253	1,367	三重 5%
	28年	560	1,479	1,421	1,382	1,641	佐賀 4%
	5ヵ年平均	704	1,333	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	620	1,350	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、熊本からの入荷がほぼ占める。前月は出遅れ気味だったが、1月中旬以降、徐々に入荷量が増えてくる。 入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実	24年	38,790	355	416	334	386	静岡 18%
	25年	34,699	369	454	350	337	愛媛 17%
	26年	36,814	365	436	344	338	青森 16%
	27年	37,826	405	457	385	342	和歌山 8%
	28年	34,644	442	489	421	434	フィリピン 6%
	5カ年平均	36,555	374	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	36,500	380	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>みかん中心にりんご、いちごなどが入荷する。いよかん、柑橘類は愛媛、熊本等が中心で寒波の到来等もなく平年並みの生育状況となっている。りんご類は青森中心で入荷量は前年よりやや減少する見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回ると見込まれる。</p>					
みかん	24年	17,070	234	241	233	229	静岡 44%
	25年	13,686	221	244	216	212	愛媛 18%
	26年	16,432	211	224	201	211	和歌山 16%
	27年	16,163	249	257	247	244	長崎 16%
	28年	13,080	314	294	312	328	
	5カ年平均	15,286	244	250	240	242	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	15,000	270	280	270	260	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>静岡中心に愛媛、和歌山、長崎等から入荷する。静岡は三ヶ日などで表年にあたり、出荷量は前年より増加する見込み。愛媛は天候不良により出荷量は前年より少ない目だが越年在庫量は多い。 入荷量は不作であった前年をかなり上回り、価格は高かった前年をかなり下回ると見込まれる。</p>					
いちご	24年	3,305	1,282	1,341	1,166	1,335	栃木 49%
	25年	4,163	1,192	1,345	1,125	1,111	福岡 14%
	26年	3,502	1,343	1,508	1,258	1,262	茨城 13%
	27年	3,824	1,385	1,481	1,279	1,388	静岡 8%
	28年	3,218	1,460	1,405	1,385	1,583	佐賀 7%
	5カ年平均	3,602	1,327	1,416	1,238	1,325	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,350	1,400	1,500	1,350	1,350	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>栃木中心に、福岡、茨城等から入荷する。秋口の天候不順で定植遅れや生育不良が発生しており、各産地とも12月の出荷量は伸び悩んだ。年明けは栃木や福岡を中心に入荷量は緩やかに増加していく見込み。 入荷量は低温・曇天で少なかった前年をやや上回り、価格は前年をやや下回ると見込まれる。</p>					

# 切花・鉢花の1月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 12月28日現在）

単位：千本、円/本

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	24年	1,857	47	
		25年	1,587	59	
		26年	1,790	47	
		27年	1,582	59	
		28年	1,649	50	
	5ヶ年平均	1,693	52		
	29年見通し	1,650	50		
概要	愛知、三重、沖縄等から入荷。平年並みの入荷が見込まれるが、日照不足や低温の影響もあり、やや上位等級は少なめ。業務中心の動きで出荷量にもよるが下位等級の動きは鈍い。				
小 ぎ	実績	24年	987	25	
		25年	949	32	
		26年	973	21	
		27年	800	28	
		28年	972	25	
	5ヶ年平均	936	26		
	29年見通し	950	26		
概要	沖縄中心に入荷。作付けから上旬はやや少なめで、平年並みの入荷と思われる。				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	24年	953	37	
		25年	914	38	
		26年	960	35	
		27年	820	46	
		28年	840	36	
	5ヶ年平均	897	38		
	29年見通し	880	36		
概要	愛知中心に和歌山、長野から入荷。今年は9月の日照不足と10月以降に冷え込む日もあり、12月は秀品は少なかったが、1月からは秀品率が上がり、安定した供給が見込まれる。冬場に入って平年並みの気温となっており、業務中心に安定相場で推移する。				
か す み	実績	24年	148	80	
		25年	143	75	
		26年	174	79	
		27年	198	61	
		28年	138	63	
	5ヶ年平均	160	71		
	29年見通し	150	65		
概要	高知、和歌山、九州からの入荷。年内出荷の流れから昨年よりやや少ない入荷となるが、業務以外の需要はあまりなく、厳しい販売になる見込み。				

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	24年	271	196	
		25年	274	163	
		26年	266	204	
		27年	249	194	
		28年	250	174	
	5ヶ年平均		262	186	
	29年見通し		260	180	
概要	<p>OHは高知、埼玉、九州、愛知から入荷。年内のただらとした出荷の流れから、一転し初市は数量が出る。しかし、中旬以降から出荷が少なくなりそう。鉄砲は高知の年内向けの出荷遅れと九州方面の年明け出荷が重なり、多めの入荷。LAはやや少ない入荷となりそう。業務中心の販売で、相場は前半苦しいが、中旬以降戻ってくる。</p>				
洋らん	実績	24年	486	73	
		25年	424	75	
		26年	470	85	
		27年	459	82	
		28年	457	60	
	5ヶ年平均		459	75	
	29年見通し		480	60	
概要	<p>高知、徳島、愛知、静岡、輸入等から入荷。9月の日照不足の影響で年末に遅れていた品目が一気に出荷される見込みで、販売が苦しい月となりそう。</p>				
ばら	実績	24年	636	76	
		25年	677	74	
		26年	654	78	
		27年	548	83	
		28年	521	59	
	5ヶ年平均		607	74	
	29年見通し		550	60	
概要	<p>愛知、岐阜、三重、和歌山中心に入荷。入荷量は気温の下がり具合により上下するものの、潤沢傾向となる見込み。成人式等の需要はあるが、やや弱含み。</p>				
枝も	実績	24年	1,411	42	
		25年	1,414	41	
		26年	1,433	45	
		27年	1,257	47	
		28年	1,193	43	
	5ヶ年平均		1,342	44	
	29年見通し		1,200	44	
概要	<p>促成物を中心に入荷。こでまり、桜、雪柳と成人式を彩る花物が入荷。成人式後は稽古需要も少なく低調と思われる。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カリ	実績	24年	32,586	201	
		25年	24,267	192	
		26年	24,439	218	
		27年	20,863	191	
		28年	13,786	222	
	5ヶ年平均		23,188	203	
	29年見通し		14,000	221	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。ヒース系品種のポット出荷が中心になりそう。12月前半は引き合いが強かったが、中旬を過ぎる頃には厳しくなり、1月上旬以降は販売が厳しい見込み。昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位新潟(30.4%)、2位山梨(30.2%)、3位長野(17.2%)となっている。</p>				
プラム	実績	24年	429,103	113	
		25年	568,297	99	
		26年	547,825	96	
		27年	492,187	92	
		28年	404,331	107	
	5ヶ年平均		488,349	101	
	29年見通し		410,000	107	
概要	<p>入荷量は昨年より増加か。ジュリアンは昨年に比べ増加の見込み。年末出荷の遅れ分と重なり数量は増えるが、9月の長雨の影響でどのサイズも良品が少ない。ポリアンも遅れがあったものの生育は順調で昨年より増加の見込み。昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知(51.9%)、2位三重(10.3%)、3位栃木(8.2%)となっている。</p>				
チューリップ	実績	24年	78,074	189	
		25年	64,454	194	
		26年	70,026	180	
		27年	56,809	197	
		28年	55,348	233	
	5ヶ年平均		64,942	197	
	29年見通し		56,000	232	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。5号・6号と大きいサイズは減少傾向、4号以下のサイズが中心になると思われる。昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知(45.2%)、2位埼玉(26.8%)、3位茨城(15.2%)となっている。</p>				

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	24年	44,843	295	
		25年	49,580	301	
		26年	56,662	288	
		27年	55,383	291	
		28年	49,642	254	
	5ヶ年平均		51,222	286	
	29年見通し		50,000	254	
概要	<p>6号鉢は埼玉中心に、5号鉢は埼玉、愛知、三重、東北から、4号鉢は愛知、三重を中心に入荷する。入荷量については、6号鉢は昨年並み、5号鉢は地域的に作付け量増減はあるもののやや増加、4号鉢は昨年並みを見込む。単価は各サイズともに昨年並みもしくは若干下回る予想。昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉（29.6%）、2位愛知（22.2%）、3位茨城（8.8%）となっている。</p>				
マーガレット	実績	24年	45,641	193	
		25年	48,306	187	
		26年	46,545	201	
		27年	47,804	197	
		28年	36,992	192	
	5ヶ年平均		45,058	194	
	29年見通し		37,000	192	
概要	<p>入荷量は昨年より増加か。昨年末の開花遅れから年明けは入荷数量が増える予想される。単価は天候・売れ行きに左右されるが、例年並みで推移する見込み。昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（27.2%）、2位静岡（26.0%）、3位岐阜（19.1%）となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	24年	20,218	775	
		25年	35,479	513	
		26年	22,422	782	
		27年	19,497	787	
		28年	17,750	728	
	5ヶ年平均		23,073	691	
	29年見通し		18,000	722	
概要	<p>入荷量は昨年より増加か。12月狙い商品の株充実が遅れたため、1月にずれ込みそう。ただし着花輪数が多い見込みで、品質に期待が持てそう。小鉢サイズについては、例年同様に蕾多めでの出荷をお願いしたい。昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（45.0%）、2位静岡（18.0%）、3位岡山（14.0%）となっている。</p>				

# 全国における主要農林水産物の輸出入実績(2016)

## 1 輸出実績

品名	0						10月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
果実(生鮮・乾燥)	6,147	88.1	2,459,662	99.1	400	112.5	27,423	103	14,194,511	114	518	109
うんしゅうみかん	590	49.8	84,736	49.9	144	100.2	878	59	297,432	82	339	108
りんご	4,644	89.6	1,689,230	92.2	364	103.0	21,120	103	8,285,519	107	392	108
なし	48	64.4	23,875	62.7	494	97.4	1,350	107	698,200	107	517	91
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	...	...	580,632	84.8	...	...	...	...	4,713,682	125	...	...
緑茶	273	64.8	950,241	91.6	3,482	141.4	3,314	101	9,359,058	115	2,824	98

## 2 輸入実績

野菜(生鮮・冷蔵)	67,966	113.5	9,860,206	107.6	145	94.8	648,354	97	80,487,299	97	124	99
トマト	750	90.3	336,399	94.0	448	104.1	5,558	97	2,132,702	94	384	97
たまねぎ	23,232	99.1	932,488	66.2	40	66.8	233,713	88	12,893,786	90	55	102
にんにく	1,492	90.3	465,194	113.3	312	125.5	16,995	98	4,671,875	119	275	122
ねぎ	5,668	103.0	610,252	87.8	108	85.3	44,160	92	6,412,119	105	145	114
結球キャベツ	3,600	48.7	149,304	56.1	41	115.1	12,635	46	475,837	40	38	87
ブロッコリー	3,200	276.3	750,498	214.1	235	77.5	21,268	127	4,688,546	104	220	82
にんじん・かぶ	12,059	254.5	552,349	152.3	46	59.8	70,444	116	3,352,819	92	48	79
ごぼう	4,721	103.6	236,710	106.0	50	102.2	38,520	111	2,303,046	116	60	105
えんどう	104	566.4	69,618	510.4	671	90.1	724	113	386,989	139	534	122
アスパラガス	1,837	115.9	1,160,005	124.4	632	107.3	8,363	117	5,745,015	109	687	93
まつたけ	357	134.0	1,380,700	87.0	3,862	64.9	865	107	4,221,181	91	4,881	85
しいたけ	214	105.2	65,163	82.9	304	78.9	1,408	81	485,104	72	345	88
かぼちゃ	2,049	83.2	165,331	81.5	81	97.9	95,239	106	7,684,261	82	81	77
果実(生鮮・乾燥)	123,877	93.1	22,529,533	86.4	182	92.8	1,456,960	101	269,392,872	95	185	94
バナナ(生鮮)	78,426	89.7	8,239,366	84.0	105	93.6	804,520	99	87,210,257	100	108	101
パイナップル(生鮮)	10,967	87.4	1,024,316	88.2	93	100.9	120,145	94	11,737,840	107	98	114
レモン(生鮮・乾燥)	1,519	78.2	276,383	74.6	182	95.4	42,105	99	8,395,731	85	199	85
オレンジ(生鮮・乾燥)	4,381	67.8	558,515	66.9	127	98.7	93,186	118	12,831,630	107	138	91
グレープフルーツ(生鮮・乾燥)	716	243.7	99,402	293.8	139	120.6	67,653	78	8,960,933	86	132	110
メロン(生鮮)	1,539	124.5	166,805	104.6	108	84.0	25,398	118	2,730,326	111	108	94
ぶどう(生鮮・乾燥)	5,709	159.3	1,781,900	132.8	312	83.4	52,980	119	16,283,882	110	307	92
キウイフルーツ(生鮮)	5,995	145.5	1,780,185	134.5	297	92.5	84,187	113	28,337,933	109	337	97
いちご(生鮮)	638	104.8	636,734	88.9	998	84.8	2,515	93	2,449,548	79	974	85
切花(生鮮・乾燥)	3,324	107.2	3,035,327	101.9	913	95.1	34,260	101	30,105,174	94	879	93
鳥獣肉類	170,991	92.5	79,554,935	85.3	465	92.2	1,695,440	105	804,962,207	93	475	89
牛肉(くず肉含む)	41,318	99.1	22,285,985	81.4	539	82.1	415,418	100	235,182,289	83	566	82
豚肉(くず肉含む)	69,845	92.0	36,669,370	91.2	525	99.0	711,158	108	374,040,956	106	526	98
鶏肉	50,089	87.5	10,892,831	67.0	217	76.5	466,414	104	101,146,841	75	217	72
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	140,487	89.4	94,181,630	84.8	670	95.0	1,323,572	96	871,629,786	91	659	96
まぐろ類	17,418	92.8	11,897,605	88.8	683	95.7	174,295	102	152,371,523	95	874	93
さば・さんま・あじ・いわし	2,838	77.8	573,870	70.5	202	90.7	56,228	95	11,067,349	83	197	87

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

※速報値によるデータのため、累計値に誤差がある場合があります。

※表中に使用した符号は、次のとおりです。

- 「 0 」・・・単位に満たないもの
- 「 ... 」・・・事実不詳
- 「 - 」・・・事実のないもの

# 関 連 指 数

9月号から消費者物価指数については平成27年基準に改定しました。

項目 年月		消費者物価指数 <small>(全国 平成27年=100 愛知県 平成27年=100)</small>				
		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
全 国	25年 平均	96.6	89.3	88.8	88.5	87.9
	26年 平均	99.2	92.0	92.5	95.3	96.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 8月	99.7	96.1	104.6	101.6	102.7
	9月	99.8	106.7	96.6	101.8	105.5
10月	100.4	125.9	105.3	101.6	103.4	
愛 知 県	25年 平均	96.5	88.7	88.8	86.4	89.4
	26年 平均	99.1	93.2	93.4	93.6	97.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 8月	99.6	95.9	105.8	103.7	100.7
	9月	99.6	106.2	98.2	101.5	102.3
10月	100.1	127.1	100.5	102.5	100.1	

項目 年月		農業物価指数(平成22年=100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	花き
25年 平均	平均	102.8	112.8	98.7	94.7	95.8
	26年 平均	102.2	98.8	97.8	93.3	95.2
	27年 平均	107.6	88.6	110.4	105.4	103.0
	28年 8月	102.2	93.5	89.0	100.2	102.3
	9月	111.3	98.8	114.7	86.1	106.8
10月	125.9	102.5	154.2	100.3	145.7	

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国…総務省統計局「消費者物価指数月報」  
愛知県…愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名古屋市小売価格(円)													
品 目 年月	うるち米 (単一品種「コシヒカリ」以外)	キャベツ	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしょ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	トマト	生しいたけ	りんご(ふじ)
	5kg	1kg										100g	1kg
25年 平均	2,149	156	202	631	499	304	162	367	225	564	652	165	494
26年 平均	1,970	170	190	661	481	321	162	376	276	581	649	161	545
27年 平均	1,855	202	227	691	561	374	175	373	270	623	684	180	563
28年 8月	1,892	132	201	789	342	421	195	453	324	559	599	155	…
9月	1,913	157	221	772	605	414	232	629	296	597	607	185	…
10月	1,934	229	228	919	1,179	364	234	711	235	777	840	198	…
品 目 年月	みかん	グレープフルーツ	オレンジ	いちご	バナナ	キウイフルーツ	緑茶(せん茶)	カーネーション	きく	バラ	牛肉(ロース)	豚肉(バラ※)	まぐろ
	1kg		100g	1kg		100g	1本		100g				
25年 平均	557	300	364	209	216	772	540	157	177	319	810	223	407
26年 平均	584	336	437	174	240	824	533	166	175	336	861	243	428
27年 平均	643	383	477	183	264	886	526	177	177	353	925	228	461
28年 8月	…	351	414	…	284	917	497	180	195	325	953	244	456
9月	758	294	395	…	277	870	497	173	178	337	947	236	459
10月	608	349	426	…	262	833	497	189	203	360	997	232	468

※豚肉は26年12月までロースの価格を示す。

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



## いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)  
＝もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.523  
平成29年1月発行  
農林水産部食育推進課  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話 (052) 954-6719